

「関西・共創の森」

中小企業等のオープンイノベーション活動において利用できる主な支援施策一覧

令和4年3月

	(1) 事前整理段階				(2) 外部連携先の探索・関係構築段階		(3) 具体的な協業段階		
	[1] 目的整理	[2] 社内組織体制の構築・整備	[3] 経営資源の棚卸し	[4] オープン・クローズド戦略の策定	[5] 外部連携先の探索	[6] 外部連携先との事前交渉	[7] 研究開発	[8] 実用化・製品化	[9] 事業化・事業拡大
	・OIに対する理解の深化 ・提供すべき価値（製品・サービス等）や顧客の探索と認識	・経営者や一部の幹部だけでなく、会社全体で取り組む意識形成	・OIに取り組むために必要な事業戦略構築に向けた経営資源の把握（インバウンド型） ・外部で活用すべき経営資源の把握と判断（アウトバウンド型）	・外部から獲得すべき経営資源の把握と判断（ニーズプル型） ・外部で活用すべき経営資源の把握と判断（シーズプッシュ型）	【ニーズプル型】 ・獲得すべき経営資源の保有者（大手・中小・スタートアップ企業、大学・研究機関等）の探索 【シーズプッシュ型】 ・事業が実現できる主体の探索	・事業計画の策定／FS調査（実現可能性の追求） ・契約交渉（知財管理、成果の配分） ・出資、M&A など	・試験研究 ・FS調査／POC ・試作品開発 など ・共同研究や委託研究 ・ライセンス提供／技術提供（技術指導など） ・資金調達（補助金、クラウドファンディングなど）など	・市場調査／テストマーケティング ・国内／海外販路開拓 ・共同事業（ビジネスモデルの構築など） など	
INPIT		④IP-eplat ⑤グローバル知財マネジメント人材育成教材の提供	①知財戦略エキスパートによる相談支援（関西知財戦略支援専門窓口） ②INPIT-KANSAI検索指導員による特許情報分析支援 ③特許情報分析支援事業 ④IP-eplat ⑤グローバル知財マネジメント人材育成教材の提供	①知財戦略エキスパートによる相談支援（関西知財戦略支援専門窓口） ④IP-eplat ⑤グローバル知財マネジメント人材育成教材の提供		②INPIT-KANSAI検索指導員による特許情報分析支援 ③特許情報分析支援事業	①知財戦略エキスパートによる相談支援（関西知財戦略支援専門窓口） ②INPIT-KANSAI検索指導員による特許情報分析支援 ③特許情報分析支援事業	①知財戦略エキスパートによる相談支援（関西知財戦略支援専門窓口） ②INPIT-KANSAI検索指導員による特許情報分析支援 ③特許情報分析支援事業	①知財戦略エキスパートによる相談支援（関西知財戦略支援専門窓口） ②INPIT-KANSAI検索指導員による特許情報分析支援 ③特許情報分析支援事業
産総研	②技術コンサルティング（アリーステージ） ④各種情報提供と連携サポートの専門スタッフ			②技術コンサルティング（アリーステージ、ミドルステージ） ④各種情報提供と連携サポートの専門スタッフ	③テクノブリッジ ②技術コンサルティング（ミドルステージ） ④各種情報提供と連携サポートの専門スタッフ	③テクノブリッジ ①連携と技術相談 ②技術コンサルティング（ミドルステージ） ④各種情報提供と連携サポートの専門スタッフ	②技術コンサルティング（ミドルステージ、レイトーステージ） ①連携と技術相談（共同研究、受託研究、設備・装置・施設提供、技術研修） ④各種情報提供と連携サポートの専門スタッフ	②技術コンサルティング（レイトーステージ） ①連携と技術相談（設備・装置・施設提供、技術研修） ④各種情報提供と連携サポートの専門スタッフ	②技術コンサルティング（レイトーステージ） ④各種情報提供と連携サポートの専門スタッフ（標準化活用支援）
NITE					③バイオテクノロジー分野の支援（DBRPなど）	①イノベーション協創プログラム「NICE」 ③バイオテクノロジー分野の支援（DBRPなど）	①イノベーション協創プログラム「NICE」 ②製品安全分野の支援（SAFEなど） ③バイオテクノロジー分野の支援（DBRPなど） ④国際評価技術分野の支援（NLAB）	②製品安全分野の支援（SAFEなど） ④国際評価技術分野の支援（NLAB） ⑤新規技術の社会実装支援（チームNITE）	⑤新規技術の社会実装支援（チームNITE）

	(1) 事前整理段階				(2) 外部連携先の探索・関係構築段階		(3) 具体的な協業段階		
	[1] 目的整理	[2] 社内組織体制の構築・整備	[3] 経営資源の棚卸し	[4] オープン・クローズド戦略の策定	[5] 外部連携先の探索	[6] 外部連携先との事前交渉	[7] 研究開発	[8] 実用化・製品化	[9] 事業化・事業拡大
	・OIに対する理解の深化 ・提供すべき価値（製品・サービス等）や顧客の探索と認識	・経営者や一部の幹部だけでなく、会社全体で取り組む意識形成	・OIに取り組むために必要な事業戦略構築に向けた経営資源の把握（インバウンド型） ・外部で活用すべき経営資源の把握と判断（アウトバウンド型）	・外部から獲得すべき経営資源の把握と判断（ニーズプル型） ・外部で活用すべき経営資源の把握と判断（シーズプッシュ型）	【ニーズプル型】 ・獲得すべき経営資源の保有者（大手・中小・スタートアップ企業、大学・研究機関等）の探索 【シーズプッシュ型】 ・事業が実現できる主体の探索	・事業計画の策定/FS調査（実現可能性の追求） ・契約交渉（知財管理、成果の配分） ・出資、M&A など	・試験研究 ・FS調査/POC ・試作品開発 など ・共同研究や委託研究 ・ライセンス提供/技術提供（技術指導など） ・資金調達（補助金、クラウドファンディングなど）など	・市場調査/テストマーケティング ・国内/海外販路開拓 ・共同事業（ビジネスモデルの構築など） など	
NEDO	①StarT!ps from NEDO				②官民による若手研究者発掘支援事業		②官民による若手研究者発掘支援事業 ③Technology Commercialization Program (TCP) ④NEDO Entrepreneurs Program (NEP) ⑤シード期の研究開発型スタートアップ (STS) への事業化支援 ⑥Product Commercialization Alliance (PCA) ⑦NEDO Technology Startup Supporters Academy (SSA) ⑧新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業 ⑨脱炭素社会実現に向けた省エネルギー技術の研究開発・社会実装促進プログラム	⑧新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業 ⑨脱炭素社会実現に向けた省エネルギー技術の研究開発・社会実装促進プログラム	
JETRO	①グローバル・アクセラレーション・ハブ ②スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム	①グローバル・アクセラレーション・ハブ ②スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム	①グローバル・アクセラレーション・ハブ ②スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム	①グローバル・アクセラレーション・ハブ ②スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム	③J-BRIDGE ①グローバル・アクセラレーション・ハブ ②スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム	③J-BRIDGE ①グローバル・アクセラレーション・ハブ ②スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム	④海外ブリーフィングサービス ①グローバル・アクセラレーション・ハブ ②スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム	④海外ブリーフィングサービス ①グローバル・アクセラレーション・ハブ ②スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム	⑤「J-Startup」官民によるスタートアップ集中支援プログラム ④海外ブリーフィングサービス ①グローバル・アクセラレーション・ハブ ②スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム
中小機構	①経営アドバイス ⑥アクセラレーションプログラム「FASTAR」	②ハンズオン支援（専門家継続派遣事業） ⑥アクセラレーションプログラム「FASTAR」	②ハンズオン支援（専門家継続派遣事業） ①経営アドバイス ⑥アクセラレーションプログラム「FASTAR」	②ハンズオン支援（専門家継続派遣事業） ①経営アドバイス ⑥アクセラレーションプログラム「FASTAR」	⑤販路開拓支援(ジェグテック) ⑥アクセラレーションプログラム「FASTAR」		④インキュベーション事業	③ハンズオン支援（販路開拓コーディネート事業） ④インキュベーション事業 ⑦農商工連携事業	③ハンズオン支援（販路開拓コーディネート事業） ⑤販路開拓支援(ジェグテック) ⑦農商工連携事業

	(1) 事前整理段階				(2) 外部連携先の探索・関係構築段階		(3) 具体的な協業段階		
	[1] 目的整理	[2] 社内組織体制の構築・整備	[3] 経営資源の棚卸し	[4] オープン・クローズド戦略の策定	[5] 外部連携先の探索	[6] 外部連携先との事前交渉	[7] 研究開発	[8] 実用化・製品化	[9] 事業化・事業拡大
	・OIに対する理解の深化 ・提供すべき価値（製品・サービス等の）や顧客の探索と認識	・経営者や一部の幹部だけでなく、会社全体で取り組む意識形成	・OIに取り組むために必要な事業戦略構築に向けた経営資源の把握（インバウンド型） ・外部で活用すべき経営資源の把握と判断（アウトバウンド型）	・外部から獲得すべき経営資源の把握と判断（ニーズプル型） ・外部で活用すべき経営資源の把握と判断（シーズプッシュ型）	【ニーズプル型】 ・獲得すべき経営資源の保有者（大手・中小・スタートアップ企業、大学・研究機関等）の探索 【シーズプッシュ型】 ・事業が実現できる主体の探索	・事業計画の策定／FS調査（実現可能性の追求） ・契約交渉（知財管理、成果の配分） ・出資、M&A など	・試験研究 ・FS調査／POC ・試作品開発 など ・共同研究や委託研究 ・ライセンス提供／技術提供（技術指導など） ・資金調達（補助金、クラウドファンディングなど）など	・市場調査／テストマーケティング ・国内／海外販路開拓 ・共同事業（ビジネスモデルの構築など） など	
JST					①A-STEP（研究成果最適展開支援プログラム）トライアウト		①A-STEP（研究成果最適展開支援プログラム）トライアウト ②③A-STEP（研究成果最適展開支援プログラム）産学共同（育成型／本格型）	④A-STEP（研究成果最適展開支援プログラム）企業主体	
近畿経済産業局					①知財ビジネスマッチング事業 ②J-Startup KANSAI	①知財ビジネスマッチング事業	③成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech事業）	①知財ビジネスマッチング事業	①知財ビジネスマッチング事業 ④ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（ものづくり補助金） ⑤JAPANブランド育成支援事業 ⑥小規模事業者持続的発展支援事業（持続化補助金＜一般型＞）